

平成 25 年度 予算概要をお知らせ 主な事業・施策を紹介します

平成 25 年度に取り組む主な事業を「活力あるまちづくり」「安心のまちづくり」「市民に役立つ市役所づくり」の 3 つの重点項目別に紹介します。

① 活力あるまちづくり

舞鶴観光ブランドプロモーション戦略事業

5,236万円

〔観光商業課、文化振興課〕

観光産業による地域経済の活性化を図るため、効果的かつ戦略的な観光プロモーションを実施する。

- ◆アセアンファッションウィークの開催に合わせ、歓迎レセプションの開催とPR活動を支援（28ページに関連記事）
- ◆大手広告代理店と連携し、赤れんがパークを中心に雑誌やFMラジオなどを活用
- ◆マスメディアを活用して全国発信するパブリシティプロモーションを実施
- ◆首都圏や阪神圏などでPRキャンペーンを実施
- ◆肉じゃが、舞鶴かに、舞鶴かまぼこ、カキなど地域ブランド化事業の推進

京都舞鶴港クルーズ推進事業

1,200万円

〔みなと振興・国際交流課、観光商業課〕

京都舞鶴港が日本海側拠点港に選定されたことに併せ、クルーズ客船の寄港による観光産業への波及と活性化に向け、関係機関と一体となってクルーズ客船の誘致に取り組む。

- ◆クルーズ誘致のプロモーションを実施
- ◆クルーズ客船の寄港（サン・プリンセス、コスタ・ピクトリア）など
- ◆京都舞鶴港クルーズフォトコンテストの実施
- ◆（10・11ページに関連記事）

世界記憶遺産登録推進事業

1,500万円

〔文化振興課〕

引き揚げの史実の継承と平和の尊さをより広く発信する



▲赤れんがパークを舞台に賑わった赤れんが地場産市場（昨年 11 月 24 日）



▲大型クルーズ客船サン・プリンセスが初めて京都舞鶴港に入港予定



▲シベリア抑留中の様子を白樺の皮に書いた白樺日記（引揚記念館収蔵）



▲京の伝統野菜「万願寺甘とう」の出荷作業

万願寺甘とう振興事業

1,762万円

〔農林課〕

万願寺甘とうの農業経営の基盤づくりと強いブランド力を確立させるため、生産と消費の支援を行う。

- ◆パイプハウス新設経費の補助
- ◆露地栽培に必要な支柱等経費の補助
- ◆首都圏を中心とした流通経路を開拓

漁業の体質強化支援事業費補助金

981万円

〔水産課〕

漁船用燃油や資材価格の上昇、漁獲量の減少など漁業を取り巻く環境が厳しさを増している中、防衛施設の設置や

ため、引揚記念館の収蔵品の「ユネスコ世界記憶遺産」への登録を目指した準備と市内外での巡回展などを行う。

道路新設改良工事（幹線道路整備事業、地域間連絡道路整備事業、地域内道路整備事業）

5億200万円

〔土木課〕

- ◆幹線道路を整備
- ◆周辺地域と市街地などを結ぶ連絡道路を整備
- ◆緊急車両や福祉サービス車両が進入できるよう集落内の道路を整備

新エネルギー導入調査事業

200万円

〔企画政策課〕

小水力発電や洋上風力発電などの新エネルギー導入の可能性について関係機関と連携し調査研究を行う。

② 安心のまちづくり

市民向け防災パンフレット作成事業

450万円

〔危機管理・防災課〕

防災の原点である「自助」「共助」の取り組みを推進するため、市民向け防災パンフレットを作成し、防災に関する知識の啓発と市民の防災意識の高揚を図る。

◆掲載内容：災害時の市の対応や情報伝達方法、情報入手方法、行うべき対応方法のほか、防災に関する知識などを掲載

消防施設整備事業

8,932万円

〔消防本部〕

消防力の強化を図るため、最新鋭の消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ、耐震性貯水槽の整備を行う。



▲市道北吸森線を拡幅整備



▲新たに配置された最新の消防ポンプ自動車



▲ガードレールや区画線などの道路安全施設を整備



▲移転整備する市民病院の完成予想図



▲子育て交流施設の完成予想図

通学路等安全道路整備事業

7,600万円

〔土木課〕

通学道路などでの事故防止を目的に、ガードレールや区画線などの道路安全施設や道路照明・交通安全灯を設置し、安心・安全な道路の整備を推進する。

舞鶴地域医療連携機構設立及び同機構事業費等補助金

6,709万円

〔保健福祉企画課〕

病院間・病診間などの連携強化と地域医療の一層の充実を図るため、医師会や各公的病院をはじめ、医療関係者の協力のもと「一般財団法人舞鶴地域医療連携機構」を設立。また、同機構が実施する「医療機関等の連携強化」「救急医療体制の強化」「医師確保対策」などの取り組みを支援する。

新市民病院建設事業（病院事業会計）

14億7,840万円

〔市民病院〕

医療機能の「選択と集中、分担と連携」による医療再生を図る。また、東西地域の医療バランスの取れた医療体制の構築を図るため、市民病院を療養病床に特化し、慢性期医療を担う病院として移転整備を行う。

- ◆建設地：舞鶴赤十字病院隣接地（倉谷地区）
- ◆建物規模：療養病床100床
- ◆完成時期：今年度末

介護予防事業（介護保険事業会計）

3,537万円

〔高齢者支援課〕

可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができる

よう健康づくりや生きがいづくりを推進する。

◆自治会・町内会単位で地域の公民館や集会所に運動指導員を派遣

◆水中らくらくトレニング、転倒予防普及啓発、農閑期介護予防事業、認知症予防プログラムなどの実施

災害時要援護者支援対策事業

437万円

〔保健福祉企画課〕

災害時の避難行動のとき、1人暮らしの高齢者や障害者など、自力で避難ができない人や避難判断ができない人（災害時要援護者）の避難支援が適切に行えるよう地域の関係団体などとの協力支援体制を構築する。

- ◆災害時要援護者台帳管理システムの導入
- ◆個別支援計画の作成

妊産婦歯科健康診査事業

104万円

〔健康増進課〕

歯周病が低体重児出産や早産のリスクを高めることから、妊産婦の歯周病の予防を図る。また、むし歯菌の母子感染を抑制し、妊産婦と胎児の健康の保持増進を図るための歯科健診を実施する。

子育て交流施設整備事業

1億2,430万円

〔子ども支援課〕

天候に左右されず、子どもが安全に楽しく遊ぶことができ、子どもから高齢者までさまざまな世代が集い、子育てができる施設を整備する。平成 27 年度供用開始予定。